

月	訓練種類	発生時刻	震度・出火場所	避難場所	ねらい	避難方法及び指導要点
4	地震→火災 消火訓練	10:00	震度4 給食室	玄関	・放送をよく聞いて避難場所を知る。 ・「おかしも」押さない、かけない、しゃべらない、もどらないの合言葉を知る。	・新入園児に恐怖心を抱かせないようにする。 ・静かに話を聞いて合言葉を復唱する。
5	地震(午睡中) →火災 消火活動	14:20	震度5 事務所	玄関(雨天) 駐車場門(晴れ)	・午睡中の訓練のため、急がず、驚かせず、行動する。 ・非常階段から避難	・保育士にも事前に予告せず、訓練する。あわてず行動し、逃げ遅れがないか確認する。
6	水害→火災 消火訓練	10:00	事務所	ホール	・初期消火の連携をしっかりと取る。 ・水害の避難経路を確認する。	・豪雨の情報を確認し、園庭の水位に注意する。 ・慌てず保育士の指示に従って避難する。
7	突風(竜巻)→火災 消火訓練	10:00	給食室	1階ことり組置 一時保育室 (う・ば・こ・き)	・突風がおさまるまで1階の保育室(飛散防止フィルムが貼ってある窓のある保育室)に避難し、静かに待機する。 ・避難誘導、初期消火と、役割を連携して努める。	・空が暗くなり、竜巻警報が発令された事を想定し、訓練する。窓ガラス等の破損など危険がすくない安全な場所で待機する。停電などに備え、懐中電灯を持参し、不安にならないよう配慮する。
8	火災 消火訓練	予告なし	給食室	玄関(雨天) 駐車場門(晴れ)	・あわてず、保育士の指示に従って機敏に避難する。	・保育士にも事前に予告せず、訓練する。あわてず行動し、逃げ遅れがないか確認する。
9	災害時引き取り訓練 火災 消火訓練	10:00 16:00	給食室 震度7	駐車場門 16時～ことり 組保育室	・バスキャッチメール送信 ・保護者への子どもの引き渡し訓練	・迎えの保護者を確認し、確認後引き渡す。担任は、名簿のチェックをする。
10	火災→消防署通報→ 消火訓練 立ち会い訓練	10:00	休憩室	玄関(雨天) 駐車場門(晴れ)	・2階からの出火を想定し、非常階段から避難する。	・2歳児以上は上履きのまま避難する。駐車場の端を通って門まで避難する。
11	地震→火災 (土曜日) 消火訓練	10:00	給食室 震度5	玄関(雨天) 駐車場門(晴れ)	・土曜保育で、職員も少ないため応援要請の連絡を取る。	・職員連絡網を使い応援を求める。 ・土曜日の乳児、幼児合同保育で慌てずに避難できるよう、職員同士で確認しながら機敏に避難する。
12	火災 消火訓練	10:00	隣の空き地	駐車場門 玄関(雨天)	・火災発生時の通報の方法を確認し、あわてずに対応できるよう準備する。	・ハンカチや手を口に当て姿勢を低くして避難するよう話を する。前の人を押ししたりしないよう話す。
1	地震(延長) 火災 消火訓練	16:20	事務所 震度4	玄関(雨天) 園庭(晴れ)	・地震がおさまるまで保育室の安全な場所で待機し、おさまったらあわてず避難する。	・地震がおさまり次第、園庭に避難する。0.1歳児は靴ははかず、園庭のブルーシートまで保育士が移動させる。
2	不審者	10:20	駐車場	0歳児保育室 ホール	・不審者がいなくなるまで保育士の指示に従って静かに待つ。泣いている子に寄り添い不安を和らげる。	・1階は0歳児保育室、2階はホールに避難する。職員だけに分かる合言葉で、不審者が来た事を伝える。速やかに警察へ通報し、建物の中に入れないよう防御する。
2	火災 消火訓練	10:00	給食室	玄関(雨天) 駐車場門(晴れ)	・あわてず、保育士の指示に従って機敏に避難する。	・保育士にも事前に予告せず、訓練する。あわてず行動し、逃げ遅れがないか確認する。
3	消防署通報訓練 火災 消火訓練	10:00	給食室	玄関(雨天) 駐車場門(晴れ)	・火災発生時の通報の方法を確認し、あわてずに対応できるよう準備する。	・ハンカチや手を口に当て姿勢を低くして避難するよう話を する。前の人を押ししたりしないよう話す。